



七尾が生んだ稀代の絵師、長谷川等伯。
生涯を賭して闘い続け、追い求めたものとは――。

等伯

演出 仲代達矢

上演台本 岡山 矢

—反骨の画聖—

出演 赤羽秀之

中山 研

本郷 弦

鎌倉 太郎

進藤 健太郎

川村 進

円地 晶子

上水 流大陸

島田 仁

中山 正太郎

朝日 望

&

市民キャスト

国宝「松林図屏風」(右隻)長谷川等伯筆 東京国立博物館所蔵 出典:国立文化財機構所蔵品統合検索システム(https://colbase.nich.go.jp/collection_items/tnm/A-10471?locale=ja)加工

2023年 10月20日[金]～11月5日[日] 能登演劇堂

開演:14:00

休演日10月25日[水]・31日[火]

◆料金(全席指定・税込)当日各500円増

国民文化祭による特別料金 一般5,000円・高校生以下3,000円・障がい者3,000円

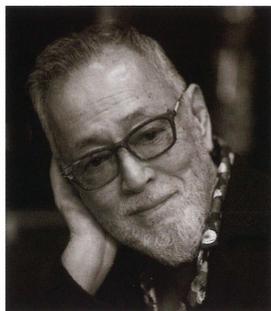
◆お問合せ:公益財団法人 演劇のまち振興事業団 TEL:0767-66-2323 石川県七尾市中島町中島上部9番地



ホームページ

等伯

—反骨の画聖—



赤羽秀之

中山 研

本郷 弦

鎌倉 太郎

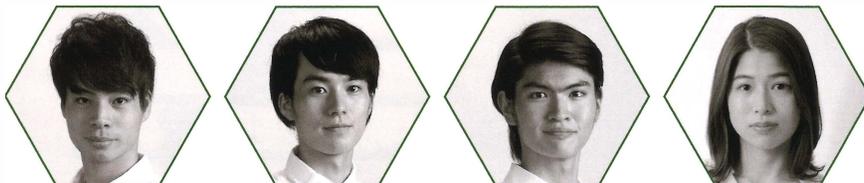
出演



進藤健太郎

川村 進

円地 晶子



上水流大陸

島田 仁

中山正太郎

朝日 望

&市民キャスト

あらすじ 長谷川等伯は、1539年、七尾に生まれた。戦国時代の後半、まだ信玄や謙信や信長が全国の覇を争って各地で戦いを繰り返していた頃である。誰が勝ってもおかしくない、そうした下克上の世の中に、等伯はどんな夢を見たのだろうか。能登で染物屋を営みつつ、絵仏師としても活躍していた彼は、その頃の名を「信春」と言った。その彼が、30代に京の都へとのぼり、50歳頃には「等伯」と号して、都の名利に豪華絢爛な天井画や襖絵を手がけて行くのである。等伯は、当時の画壇を牛耳っていた狩野派と争い、みこと秀吉直々の仕事を請け、「天下の絵師」として名を馳せて行く。そして、国宝「松林図」が生まれる。等伯は、なぜ「松林図」を描いたのか、その謎に迫る物語でもある。

スタッフ 上演台本:岡山 矢 美術:林 清人 照明:遠藤正義 効果:山岸和郎 音楽:日高哲英 衣裳:竹林正人
かつら:斎藤三郎 舞台監督:中村信一 制作協力:無名塾 協力:七尾市民劇団 劇団N/石川県七尾美術館

Nakadai Photograph by Katsuo Hanzawa

藝ごとは
貴くもあり

浅ましくもあり

演出

浅倉天

2023年 10月20日[金]~11月5日[日] 能登演劇堂

	10/20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	11/1	2	3	4	5
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金・祝	土	日
開演 14時	●	●	●	●	●	休演日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※開場は開演の1時間前となります。■未就学児入場不可 ■車いすでご観劇の方は能登演劇堂までお問合せください。■マスク着用、検温、消毒など感染症対策にご協力ください。

■料金(全席指定・税込) ※当日500円増

国民文化祭による特別料金

前売 一般.....5,000円
高校生以下.....3,000円
障がい者.....3,000円

当日障がい者手帳をご提示ください。

■観劇バスのご案内(1日1往復 要予約)

公演当日は能登演劇堂へ直行の観劇バスを運行します。ご希望の方は観劇日の10日前までに能登演劇堂へお申込みください。(定員に達し次第、受付終了)

JR金沢駅(西口) 往復3,500円(片道2,000円)

※10月29日(日)は金沢マラソンのため金沢の観劇バスは運行しません。

JR七尾駅 往復1,200円(片道800円)

JR和倉温泉駅 往復1,200円(片道800円)

■チケット予約・購入 その他お問合せ

能登演劇堂 0767-66-2323

営業時間9:00-17:00 休館日 月曜日・祝日

URL <https://engekido.com>

〒929-2222 石川県七尾市中島町中島上部9番地

■プレイガイド

チケットぴあ (Pコード:517-412)

ローソンチケット(Lコード:53893)

イープラス

チケット発売日 6月1日(木)

予約
受付中

出演者募集!

無名塾の皆さんと共演しませんか!

募集人数:5名程度

応募用紙に記入し、郵送またはFAXで応募

3月31日(金)まで(当日消印有効)

〒929-2222

石川県七尾市中島町中島上部9番地

能登演劇堂「等伯 出演者募集」係

FAX:0767-66-2326

応募用紙・その他お問い合わせは、能登演劇堂まで

5月下旬に公開オーディションを予定!

無名塾
十市民合同公演

